

# 平成30年度山口県クラブマネジメント研修会 兼 アシスタントマネジャー養成講習会



標記の研修会を7月28日(土)にカリエンテ山口にて、クラブ関係者・市町担当者・スポーツ推進委員の参加で開催しました。昨年度までは、4日間のプログラムでしたが、今年度は2日間のプログラムでの実施としました。

講師に、広島経済大学の松本耕

二氏と渡辺泰弘氏を迎え、「地域スポーツクラブとは」「地域スポーツクラブの現状」「クラブのつくり方」について講義していただきました。次に、事例発表では、千葉県「NPO法人スマイルクラブ」の大浜三平氏と広島県「筆の里スポーツクラブ」の大野都弥子氏を迎え、クラブの設立から現在の活動等のお話をいただきました。

「NPO法人スマイルクラブ」は、健常者だけでなく、障がい者の会員も多く、障がい者スポーツ・放課後デイサービス・シニアの教室・スポーツ教室・行政と連携した学校体育授業のサポート等を実施されています。クラブの活動範囲は、事務局の拠点である柏市に限らず、近隣都市や大阪・熊本などで運動教室を実施したり、山口県でも西京高校等で出前授業を行ったりされています。総合型クラブの活動範囲は、中学校区が目安とされていますが、利用者をはじめ社会的なニーズがあれば区域にとらわれず活動されています。県内クラブでは、障がい者を対象とした教室等を実施しているクラブは多くありませんが、今後のクラブ活動に活かせる内容であったのではないかと思います。

「筆の里スポーツクラブ」は、日本で最初に設立された総合型クラブです。運営は、「NPO法人熊野健康スポーツ振興会」が行っています。この振興会は、スポーツイベントの運営や公共協体育施設の管理など、体育・スポーツ業務全般を民間の力で運営しようと設立された団体で、総合型クラブも振興会の組織として位置づけられています。クラブは、45種類の教室を実施しており、900名以上の会員が活動されています。会員や指導者の高齢化、受益者負担の意識付け、財源の確保等、県内クラブとも同様の課題があるようです。また、広島県熊野町で活動されている「筆の里スポーツクラブ」は、この度の西日本豪雨で大きな被害を受けた地区です。近県および全国各地の総合型クラブから励ましの言葉や義援金・物品等の支援があり、改めて総合型クラブの強い繋がりを感じていると話され、何度も感謝の言葉を述べられていました。

今回の研修会に参加された皆さんが、多くのヒントを得ることができ、これから、それぞれの立場で活かしていただけるのではないかと感じました。

なお、2日目は、台風の影響で、9月22日(土)に延期しました。

山口県生涯スポーツ推進センターだより

わくわく(輪く和く)通信



Vol.23

2018年

8月

## 研修会情報

地域スポーツ指導者養成事業  
(YAMAGUCHI ACP)

ブラッシュアップ研修会)

期日:平成30年10月27日(土)

場所:維新公園 視聴覚室・武道館

# 長門スポーツカーニバル 850人が参加！

6月23日（土）・24日（日）・7月1日（日）の3日間にわたり、総合型地域スポーツクラブ山口県連絡協議会主催事業であるスポーツカーニバルを長門市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会（長門スポーツクラブ・クラブネット大畑・俵山スポーツクラブ・いがみ倶楽部）の主催で実施されました。

## \*会場

ルネッサながと（メイン会場）  
農業者トレーニングセンター  
ながとスポーツ公園

## \*実施種目

バレーボール教室	ジョギング教室
卓球大会	サッカー大会
ソフトテニス大会	グラウンドゴルフ大会
フラダンス発表会	ノルディックウォーキング

長門市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会は、昨年度初めてイベントを実施したことを期に組織され、今回のスポーツカーニバルの開催地に立候補をしました。このカーニバルに向けて、いろいろなアイデアを出し合った協議を重ね、当日を迎えました。

バレーボール教室では、元全日本バレーボール選手である宝来氏、杉山氏、佐野氏、佐々木氏、櫻井氏、前田氏、ジョギング教室では、小学生100m日本歴代最高記録保持者（11秒73）である山本氏を招聘し、楽しくかつ質の高い内容の走り方教室が行われました。



卓球大会は、対象を成人（50歳以上）とし、日頃の練習の成果を発揮する良い機会になったのではないかと感じました。サッカーは、小学5年生以下、ソフトテニスは、小中学生を対象にした大会形式とし、たくさん子どもたちが参加していました。ノルディックウォーキングとグラウンドゴルフは誰でも参加できるように対象は決めずに募集をし、約100名の方に楽しんでいただきました。フラダンスの発表会は、ルネッサながとの劇場を舞台に実施され、県内全域から参加されていました。フラダンスは、発表をする場が少ないようで、総合型クラブがこのような機会を提供できることはとても素晴らしいことだと思います。

また、焼き鳥やパスタ、かき氷などを出店されたり、豪華景品が用意されたジャンケン大会が行われたりするなど、参加した種目以外でも楽しめるような工夫がされていました。



イベントの反省点として、開催日の設定、学校行事の把握があげられました。中学校のテスト週間や小学校の親子行事等と重なっており、参加者集めに少し苦労したからです。

長門市連絡協議会では、来年度以降も長門スポーツカーニバルを継続して実施していく予定です。今回の反省点を活かすことで、さらによいイベントへとつながっていくことでしょう。850名というたくさんの方に参加していただき、たくさんの笑顔や満足された様子を見ると、このイベントは大成功だったと思います。

## 総合型地域スポーツクラブ 訪問日記

クラブ名	訪問日	訪問者
<b>至誠館クラブ設立準備委員会</b>	平成 30 年 7 月 1 日 (日)	岡村 睦美

今回は、準備中クラブである至誠館クラブのアーチェリー体験教室へ伺いました。至誠館クラブは萩市にある至誠館大学を拠点に、地域の人々が主体となり大学と連携した総合型クラブの設立を目指しています。現在、定期教室として、つばえるキッズ（子ども体操教室）やキッズ・シニアイングリッシュを行っています。その他の種目を検討していく中で、萩・長門地域では、アーチェリーをしている団体がなく、地域の人々は体験する機会がほぼないとの理由で、地域と競合しない



アーチェリーを行うこととなりました。体験会後には、参加者へアンケートを実施し、『萩市でもアーチェリーができる場所があるとよい、多くの人に体験してもらいたい、難しい競技だと思っていたが思ったより的に当たり嬉しかった』などの感想がありました。今後の準備委員会の中で検討していくことになると思いますが、この体験会を機に、アーチェリーがクラブの1教室となるとおもしろいのではないかと感じました。今回の体験会の募集にあたり、一部の学校への案内になったことや学校行事の把握が十分ではなかったなどと思うように参加者を集めることができなかったということから、さらに市との連携や協力が必要であるとふり返られておられました。

クラブ名	訪問日	訪問者
<b>鑄銭司蔵六コミュニティスポーツクラブ</b>	平成 30 年 8 月 18 日 (日)	岡村 睦美

山口市では、平成 25 年度から、市民の方が習慣的に体を動かし、健康・体力づくりに取り組むことで、運動やスポーツを通じた元気なまちづくりを推進することを目的に、チャレンジデーを実施していました。平成 29 年度にチャレンジデーが終了しましたが、この取組を継承しようということで、鑄銭司蔵六コミュニティスポーツクラブ・名田島コミュニティクラブ・二島コミュニティクラブが地域版チャレンジデーとして『鑄銭司・名田島・二島チャレンジデー2018』を実施しました。3地区の指定された場所でラジオ体操を行った参加者数を競い、鑄銭司地区が最も多くの参加がありました。



二島



鑄銭司



名田島

実施前には3クラブの会長によるエール交換、実施後には健闘を称え合う会も実施され、これもおもしろい取組だと感じました。

### ほっとニュース

今年度、新たに2つのクラブが準備中となりました。

**下関ロイヤルスポーツクラブ(下関市)** ボウリングを主競技とし、約100人の会員がいます。健康体操などの新たな教室を実施し、総合型地域スポーツクラブを目指しています。

**よりあい処 西ヶ丘(宇部市)** 高齢者の福祉活動を中心にして活動してきた自治会単位の組織です。今年度から、子どもと高齢者の交流の場を設けるなど、地域に密着した活動で、総合型地域スポーツクラブへの移行について準備委員会が立ち上がりました。





## 人がつながる 人でつながる 人がつくる

総合型地域スポーツクラブが量より質の転換を求められています。地域に根ざしたクラブの経営や活動を支えるのは人… このコーナーでは、スポーツコンシェルジュがインタビューをして、人を紹介していきます。

### すげえちゃ・高泊 会長 井上雄治氏

山陽小野田市に7年前に、「スポーツ・芸術・チャレンジ」の語呂合わせで誕生した「すげえちゃ・高泊」の会長、井上雄治さんにお話を伺ってきました。

#### クラブにかかわったきっかけは？

初めは、行政の勧めがあり、スポーツ少年団を中心に発足したのですが、アンケートを実施すると、地域住民にはたくさんのニーズがあることがわかり、組織を改編したことから会長としての役職につきました。とにかく、「自分たちでやりたいと思ったことを自由に話し合って実現していこう」と、今では、20種目にも及ぶ教室やイベントをそれぞれの会員が役割をもってやっています。

#### いつもアグレッシブに活動されていますが、その原動力はどこから？

働き始めたころは、青年団活動が活発でした。地域の行事や祭り、子ども会を通してたくさんのお世話、他地域の青年団との交流など、たくさんの人との出会いがありました。その経験が今の原点になっているように思います。

#### 厚狭地域連絡協議会の会長として、これからの方向性は？

時代に合ったプログラムをやっていききたいですね。参加されたみなさんがワクワクするようなおもしろいことを提供していきたいと思っています。そして、やりとげたときの達成感が次につながっていくはず。総合型地域スポーツクラブががんばれば、介護を必要とする人が減ってくると信じて、行政とも連携をとりながら活動をしていきたいですね。

#### 井上会長さんのモットーや夢は？

「迷ったら、苦しい方に。必ず道は拓ける」と自分に言い聞かせています。これまでも、たくさんの人に支えられ、夢を追いかけてきました。そうすることで、若いときの気持ちを取り返せると思っています。

終始、やんちゃ坊主のようなキラキラした目で思いを語ってくださいました。



### 美和スポーツクラブ 会長 田村洋幸氏

今回は、岩国市美和町で活動している美和スポーツクラブ会長の田村洋幸氏にお話を伺いました。「きち みち やっち み〜」というクラブのキャッチフレーズのもと、12年目を迎えています。

#### クラブ設立のきっかけは？

美和町時代から、議会でも総合型地域スポーツクラブの話が出ており、勉強会をたくさん行っていました。岩国市との合併前にクラブを設立したい思いがあったのですが、設立まで至りませんでした。平成18年3月20日に岩国市と合併し、その年の12月に設立しました。設立までに、町民への説明会を何度も行いましたが、反対の意見はありませんでした。ただ、総合型地域スポーツクラブについて理解していただくことが大変だったように記憶しています。しかし、初代の谷口会長のリーダーシップにより、無事に設立を迎えることができ、順調にスタートすることができました。

#### クラブの活動内容は？

定期教室として、卓球やソフトバレーボール、ウエーブストレッチや太極拳など11種目16教室とグラウンドゴルフ交流会などのイベントを開催し、日々楽しく活動しています。今年初めての取組として、参加者女性限定、スタッフも女性だけの「ナイト☆プール」を実施しています。また、会員からの声を大事にしており、新たな教室の要望があればまずはプレ教室として実施し、その後教室として継続していけるようにしています。

#### 今後どのようなクラブにしていきたいですか？

あまり制限がなく、いろいろなことに取り組めるところが総合型地域スポーツクラブの良いところだと感じています。個人の健康づくり・仲間づくりから地域が活性化し、町づくりにつながると考えています。人口減少とともに会員も減少していることが少し不安ではありますが、クラブがマンネリ化しないように、今後も会員の声をしっかりと聞きながら運営をしていきたいと思っています。



### 【生涯スポーツ推進センター問い合わせ先】

中央生涯スポーツ推進センター(山口県体育協会) TEL 083-933-4697  
FAX 083-933-4699